



東広会ニュース

4月号

2005年(平成17年)

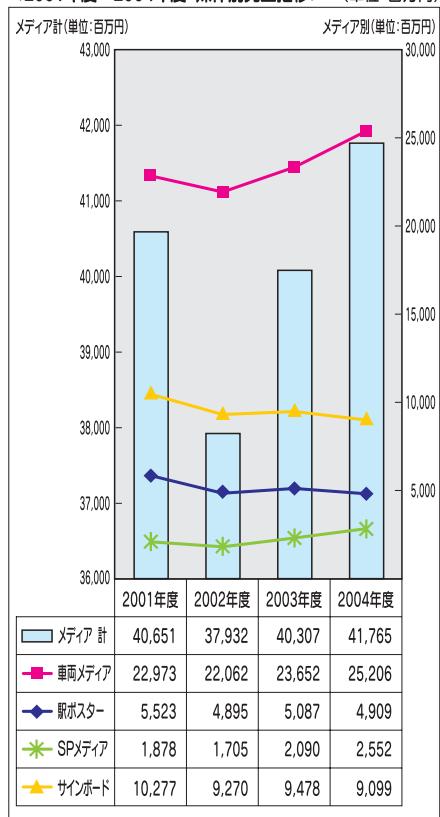
Vol.10

発行所 東京都渋谷区恵比寿南
1-5-5JR恵比寿ビル10F東日本鉄道東京広告会
電話 03(5447)7855
E-MAIL info@tokokai.jp

<実績表>

媒 体	(単位:百万円)			
	2003年度	2004年度	前年比	増減
車内ポスター	22,095	22,352	101.2%	257
ADトレイン等	678	1,005	148.2%	327
車体広告	503	1,123	223.3%	620
トレインチャンネル	376	726	193.1%	350
車両メディア計	23,652	25,206	106.6%	1,554
駅ポスター	5,087	4,909	96.5%	-178
SPメディア	2,090	2,552	122.1%	462
サインボード	9,478	9,099	96.0%	-379
フリーベーラック ラッピング店舗	18	285	1583.3%	267
駅メディア計	16,673	16,845	101.0%	172
その他(オレンジカード・廣告他)	559	369	66.0%	-190
合 計	40,884	42,420	103.8%	1,536

<2001年度～2004年度 媒体別売上推移> (単位:百万円)



*サインボードには、「フリーベーラック」及び「ラッピング店舗」の売上は含まず。
*メディア計には、オレカ売上は含まず。

■車両メディア (252億1千万円、対前年106.6%)

「3線群中づり」は前年並みであったものの、その他の媒体は全て前年実績を上回り、車両メディア合計で過去最高となった。特に「車体広告」「ADトレイン」「トレインチャンネル」は、大幅に前年実績を上回った。「車体広告」は、フリー・デザインを導入以降の出稿が大幅に拡大し、実施編成車両数も増加されたことで大幅に売上を伸ばした。「ADトレイン」は、

実施編成車両数をクライアント一一^ズをとらえ増加させたこと、また「ADストラップ」への大型出稿等もあり堅調に推移した。「トレインチャンネル」は、編成車両数拡大にともない長期出稿広告主の増加に加え、新規広告主の出稿が増加し満枠状態で推移した。また「3線群まと上等」「ステッカー」「ドア横新B」も好調であった。「東海道／宇都宮／高崎／常磐線」は湘南新宿ラインの増発以降、好調に推移し前年実績を上回った。

「サインボード」は、灰皿広告縮小の影響もあるが、媒体の返還傾向に歯止めがかからず対前年▲3億8千万円の大幅な減収となり、「ラッピング店舗」の開発や「フリーベーラック」が急速に拡大したもの、サインボードの減収分をカバーできず対前年98.8%となつた。

2004年度の交通媒体局売上は424億2千万円、対前年103.8%となつた。第1四半期が前年並みであったものの、第2・第3・第4四半期が好調に推移し2年連続の増加、2001年度の売上高を更新し過去最高となつた。メディア別では、車両メディアが252億1千万円で対前年106.6%、駅メディアが168億4千万円で対前年101.0%となつた。

J企交通媒体局「2004年度売上」まとまる

—過去最高の売上を達成—

■駅メディア (168億4千万円、対前年101.0%)

「駅ポスター」は、大口出稿が減少するなど引き続き低迷し、「セット商品▲7千万円対前年96.1%」「般枠(↑1億1千万円対前年95.9%)」とともに低調で対前年96.5%と大幅な減収となつた。

「SPメディア」は、東京駅丸の内北口ドームでの立体広告展開や自動車展示イベント等の拡大、「山手線不ツワーカ統合セールスプロモーション」の実施、「集中貼り」「自動改札ステッカー」への出稿拡大等により前年実績を大幅に上回った。



改札口に掲出されたゲートウェイメディア(目黒駅)

山手線内26駅の改札口52箇所に、アサヒ飲料(株)WONDAモーニングショット"ゲートウェイメディアが4月4日(月)から登場した。「がんばれフレッシャーズ」のメッセージは各駅「○○駅長」(○○は駅名)にて掲出されている(4月17日(日)まで)。高さは2.1メートル。

がんばれフレッシャーズ ゲートウェイメディア



東京駅丸の内北口ドームで展開

JR東京駅丸の内北口ドーム空間に3月22日(火)から4月4日(月)まで7メートル×2メートルの巨大なバルーン広告がお目見えした。クライアントはキリンビバレッジ(株)。同社の「生茶」リニューアル新発売に合わせてラッピングキヨスク、柱巻き広告8本、5.5メートル×6.5メートルの大型パネル広告も登場し丸の内北口ドーム内の空間ジャックを展開した。

東京駅ではチヨコスク・Gi o s kに続く3店舗目のラッピングキヨスク。バルーン広告は東京駅の他、新宿駅、渋谷駅でも展開された。

(バルーン広告)「登場! 東京駅丸の内北口に「巨大立体広告」



ラッピングキヨスク

アル新発売に合わせてラッピングキヨスク、柱巻き広告8本、5.5メートル×6.5メートルの大型パネル広告も登場し丸の内北口ドーム内の空間ジャックを展開した。

JR新宿駅新南口・動く歩道前イベントスペースで3月19日(土)から3月27日(日)まで、三菱自動車ランサーエボリューションIXの実車展示が行われた。駅空閑を利用して自動車の実車展示は、立体広告として、より多くのターゲットにインパクトを与えることが可能で実施例が増加しており、他の交通メディアと組み合わせることで更高的な広告効果が期待できる。今回のキャンペーンでは車内中づり広告の他、お台場におけるイベントも展開された。

新宿駅新南口で実車展示・三菱自動車株



新宿駅新南口・動く歩道前イベントスペースに展示



TOYOTA PRIUS 広告主:トヨタ自動車 東京都知事賞 展開:車体広告

東京商工会議所 会頭賞



アディダス 広告主:アディダスジャパン株式会社 展開:車体広告



肖像権告知 広告主:社団法人日本音楽事業者連合会 展開:車体広告



YKK「Connecting With Energy」 広告主:YKK株式会社 展開:車体広告

第4回東京屋外広告コンクール受賞作品決まる

受賞15作品中9作品がJR東日本交通広告媒体！

第4回東京屋外広告コンクールの表彰式が平成17年3月22日火東商スカイルームで開催された。今回の受賞作品のうちJR東日本交通広告関係では、東京都知事賞に駅ポスター・パノラマセットを展開した「スフレア・SFREA」(広告主ロッテ)、車体広告を展開した「TOYOTA PRIUS」(広告主トヨタ自動車)が栄光の座についた。またJR東日本交通媒体は、東京商工会議所会頭賞5作品、東京屋外広告協会会長賞2作品が表彰された。(別項)

東京屋外広告コンクールは、都市景観と調和した、優れたデザインの屋外広告物を表彰するもので東京都が36年にわたり実施してきた「東京屋外コンクール」を引き継ぎ、平成10年度に東京屋外広告協会が第1回を実施、以降隔年毎に実施され、今回が第4回を数える。

対象部門は4部門に分かれ、第一部門・建築物の屋上に設置された屋外広告物、第二部門・第一部門以外の屋外広告物(車内広告を除く交通広告を含む)、第三部門・町並みを構成する屋外広告物、第四部門・車体利用広告、となつてある。受賞作品は全部で15作品、このうちJR東日本

媒体の受賞は9作品となつていて。

特に近年屋外広告は、技術の進歩、都市景観に関する都民の意識が高まつており、都市景観との調和が図れ、観光、防災、交通施策など連携が求められている。

こうした中での審査にあたつた伊東

寿太郎審査委員長は「観光立国をめざす日本の玄関である東京を考慮しながら選考にあたつた。

東京都知事賞



スフレア「SFREA」 広告主(株)ロッテ
展開：駅ポスター・パノラマセット

東京商工会議所 会頭賞



MAZDA RX-8 広告主：マツダ株式会社
展開：東京駅丸の内北口臨時広告



エリエール ブランド誕生25周年
広告主：大王製紙株式会社
展開：東京駅丸の内北口臨時広告

東京屋外広告協会 会長賞



アディダス 広告主：アディダスジャパン株式会社
展開：渋谷埼京ブリッジボード



キヨスク・ラッピング店舗「チョコスク」
広告主：明治製菓株式会社
展開：東京駅キヨスク店舗

四部門のバス等の車体利用広告については、審査にあたつた各委員の方々からも『楽しい』の一言だった。特にJRの車体広告は、発想が豊かで、奇抜なものが多かつた。今後も期待したい」と講評した。

感謝の夕べ開催される

J企主催の「Special Thank You」が、平成17年3月11日(金)ホテルメトロポリタンで関係者約300名が出席し盛大に開催された。

会に先立ち主催者代表の小島紀久雄J企社長は「景気の明るさが伝えられているが交通広告の世界までは、伝わっていない。本年度は一昨年実施した『車両メディアの完全オープン化』



小島J企社長

2年目となる年度で、販売チャネルの拡大や他のメディアと組み合わせた総合的なキヤンペーンが

東広会第4回理事会

東日本鉄道東京広告会は、第4回の理事会を平成17年3月16日(水)14時からJR企画の会議室で開催した。
主な議題

1 第2回通常総会に提出する議案
資料について

2 第2回通常総会及び懇親会の概要について
3 第1回経営セミナーの開催について



東京駅に「ジャイアンツ応援」コーナー登場!

JR東京駅八重洲口に巨人軍への応援を呼びかける「巨人軍応援ミュージアム in 東京駅」が4月1日(金)から4月30日(土)まで開設されている。清原、高橋由、小久保ら主力選手たちのユニホームや大型ポスター等が展示されている。これらはラッピングキヨスク「Giosk」店舗の周辺にあり、ファンの注目を集めている。

増加したことなどにより、J企の売上高は、前年を上回る見込みだが、これも

今日出席のみなさま方広告会社のご努力と感謝しています。今後もさらなる

ご協力を願いしたい」とあいさつした。

この後懇親会に移り、親睦と交流が図られた。続いて恒例の抽選会があり、「がんばれ新潟!」にちなんだ賞品も数多く用意され会場は大いに盛り上がった。

4 各種規定の制定について
5 新理事の選任について
6 平成17年度の執行体制及び規約の一部改正について
7 全国法人設立の経緯について(報告)

- ①入会・退会状況について
- ②理事会議事録
- ③報告事項
- ④新理事の選任について
- ⑤平成17年度の執行体制及び規約の一部改正について
- ⑥全国法人設立の経緯について(報告)

人事異動(J企交通媒体局関係) 4月1日付

石山忠光 次長設備安全対策部長兼務

川尻正孝 営業推進部長(企画制作局)

神谷泰良 サインボード部長(J企東京支社)

川崎晴代 駅ポスター・SP担当部長(天宮支店)

長谷川武夫 千葉支店副支店長(次長兼サインボード部長)

JR東日本ポスター・グランプリ2005 募集はじまる

J企主催の「JR東日本ポスター・グランプリ2005」応募要項が固まつた。締め切りは5月20日(金)必着。

詳しくはJ企ホームページで。

会員名簿変更

・社名変更
(株)アドギア(4月1日付)

・所在地変更
(株)サン宣弘社

〒150-00013
東京都港区浜松町1-30-5

・登録電話番号変更
(株)朝日広告社

電話 03-3547-5410
FAX 03-3547-5419

・代表者名欄変更(役職)
(株)オリコム
代表取締役会長 永井秀雄
(株)ユーシン広告社
代表取締役社長 細野文隆

- ①第2回東日本鉄道東京広告会通常総会を開催
日時 平成17年4月22日(金)14時
場所 ホテルメトロポリタン4F
桜の間
- ②第1回経営研修セミナーの開催
日時 平成17年4月22日(金)16時から約90分程度
場所 ホテルメトロポリタン4F
桜の間(第2回通常総会会場と同じ)
講師 鉄道広告全国連盟会長
岩崎雄一氏
- ③懇親会の開催(第2回通常総会後)
テーマ 国鉄の十河総裁と石田総裁
日時 平成17年4月22日(金)
場所 ホテルメトロポリタン3F
17時30分(富士の間)

会費 1名につき1万円
問い合わせ 事務局 塚越 田中
TEL 03-5447-7855